

射水市教育委員会 4 月定例会会議録

- I 開会日時 平成29年4月28日(金) 開会 午後1時30分
閉会 午後3時00分
- II 会議場所 庁舎会議室401
- III 出席委員
長井教育長、眞岸委員、宮原委員、織田委員、野上委員
- IV 会議事件説明員
稲垣事務局長、園木副参事(生涯学習・スポーツ課長)、原学校教育課長、荒治教育センター所長、原田新湊博物館長、杉本中央図書館長、福井給食センター所長、菅原学校教育課長補佐、北村生涯学習・スポーツ課長補佐、京角学校教育課副主幹
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨
午後1時30分、教育長が開会を宣した。
- 1 会議録の承認
承認された。
 - 2 事務局報告
 - (1) 総務文教常任委員会(4/18)の開催状況について
事務局長が資料1に基づき説明した。
 - 3 各課等の連絡事項及び報告事項
 - (1) 平成29年度教育委員会主要事業について
学校教育課長及び生涯学習・スポーツ課長が資料2に基づき説明した。
 - (2) 小・中学校児童生徒(見込)数について
学校教育課長が資料3に基づき説明した。
 - (3) 平成29年度射水市教育センター事業計画について
 - (4) 授業力向上に向けて「射水トライアル3点セット」について
教育センター所長が資料4、資料5に基づき説明した。
 - (5) 海竜スポーツランドにおけるトレーニング機器を使用した健康管理教室等の開設について
生涯学習・スポーツ課長が資料6に基づき説明した。
 - (6) 教育委員会行事予定
学校教育課長補佐が資料7に基づき説明した。

4 その他

次回教育委員会の開催日時について

5月26日（金）午後1時30分から 大門中学校学校訪問
終了後 5月定例教育委員会

5 議事

(1) 平成29年度教育委員会主要事業について

[委員] 電子黒板を使った授業で、教室の後ろの席の子どもにとっては、画面が小さく見えにくいいため前に集まっている状況を見たことがある。また、子どもの作品等を教室のどこの場所からでもすぐに映せるように無線LANの整備をしてはどうか。

[事務局] 現在の電子黒板は50インチであり、昨今の大きさからいえば小さいと思っており、今後整備に向けた課題であると考えている。また、現在の配線は有線であり、経費面からすぐに無線化は難しく、今後の状況を見ながら検討していきたい。

[委員] 過去に設置した電子黒板は使用できないのか。

[事務局] 現在も使用しているが一部のソフトでOSのバージョンの関係で使用できないときがある。今回の導入はこのような状況に対応するためパソコンから直接プロジェクターに繋ぐものとなっている。

[委員] 外国人相談員の確保についてはどのような状況か。

[事務局] 市の元国際交流員に依頼したいと考えている。また、本市は県内で見たとき外国人児童生徒の割合が高い。

[委員] 文化財保護に関して、市内には多くの曳山があり、曳山と同様にお囃子の保存・継承にも努めてほしい。

[事務局] 曳山とお囃子は一体のものであり、合わせて守っていきたい。

(2) 小・中学校児童生徒（見込）数について

[委員] 牧野地区は住宅の造成に伴って子どもが多い。人口を増やすためには、まちづくり施策が大変重要である。また、学校の統廃合について、子どもの意見・提案もあってもよいと思う。

[事務局] 学校の統廃合には地域コミュニティ等など複雑な問題もあり、大人が責任をもって判断するものであると考えている。

(3) 授業力向上に向けて「射水トライアル3点セット」について

[委員] 教員の中には、思うように指導が出来なかったり、産休等の長期休暇により復職後、戸惑う教員がいると思う。このような様々な不安を補うものとして射水スタンダードは大変有効である。

[教育長] 教育委員会が実施している事業は教員の負担とならないことを基本としている。また、教育委員会では教員の指導力向上のため様々な取組をしているが、子どもまで届かなければ意味がないと考えている。

[委員] 本市は他市に比べ教員の教育に熱心であると思う。

午後3時、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。